

オンライン
開催

生物多様性と 里山の管理・活用

世界的な木材価格の高騰、通称“ウッドショック”が問題となり、国産材の供給に注目が集まっています。

同時に、広葉樹材の安定供給への期待も高まり、里山の重要性が見直されつつあります。

今こそ、『生物多様性』と『里山の管理・活用の可能性』について、一緒に考えてみませんか？

2021

9/7 火

13:00~17:00

定員
300名

参加
無料

Zoom Webinar

※ 関西地区限定で会場参加可能です
ただし、オンラインのみでの開催になる場合があります

申込受付

現在、申込受付を
実施中です

申込締切

9月3日(金)
定員に達した場合は
受付を終了します

申込方法

関西支部ホームページから
申し込み下さい

<http://wtak.jp/>

問い合わせ先

公益財団法人 日本木材加工技術協会関西支部
【事務局】 朝日ウッドテック株式会社内
E-Mail : wtak2020@wtak.jp

昨年のWEBセミナーの様子

2021

プログラム



- 13:00** 開会挨拶
近畿中国森林管理局長 山口 琢磨
- 13:10** 森林の生態系サービスと炭素循環
兵庫県立大学 大橋 瑞江
- 13:50** 里山広葉樹の木材資源化で循環型社会を実現する
神戸大学 黒田 慶子
- 14:30** ———— 休憩 ————
- 14:40** 北海道におけるカンバ林施業の可能性
北海道大学 古田 俊也
- 15:20** 北海道産カンバ材の高付加価値利用
- 家具・楽器など -
北海道立林産試験場 秋津 裕志
- 16:00** ———— 休憩 ————
- 16:15** 里山広葉樹林・活用再生プロジェクトの
取り組みについて
近畿中国森林管理局 上野 康史
- 16:35** 中国地方里山アベマキの活用
京都大学 村田 功二
兵庫県森林林業技術センター 山田 範彦
- 16:55** 閉会挨拶
平林会 理事長 小林 健次郎

主催

(公社) 日本木材加工技術協会 関西支部 早生植林研究会
林野庁 近畿中国森林管理局
(一社) 平林会